

顔晴る=かっこいい!

丹南中学校2年学年通信 No.13
平成29年11月1日

～一步踏み出す勇氣・それを応援する気持ち～



文責：木村 匡宏

2年生！文化祭も大成功でした！

まずは文化祭前日から

10月27日(金)、いよいよ文化祭まであと1日。この日は前日と同様に1日中文化祭練習でした。明日の本番を迎えて合唱も学年発表も最終チェック！と言う感じでしたね。

しかし、この日、2年生には大事な使命が！そう2年生の担当は体育館の準備です！2年生が準備万端整えて、明日の本番を迎えます。体育大会時と違って、部活単位で準備をしました。バレー部はシート引き、野球部はイス出し、サッカー部はイス並べ、男子テニス部はピアノ運び・・・という感じで。普段から慣れている部員同士での動き。さすがにテキパキ素早かったです。2時間の時間でしたが、なんと1時間10分で会場準備を整えました！素晴らしかったです。そして残った時間はひたすら山下先生がリピートしていたピタゴラススイッチの音源に合わせて、みんなでピタゴラダンスをしていました！

一方志峰館では、美術・技術家庭・理科係+バスケ部で展示作品の掲示！こちらは大変でしたが、積極的に動いて素早く、美しく展示をしてくれました。

吹奏楽部は明日のオープニングへ向けて最終リハ、美術部も志峰館にて作品の展示。運動部に総体があって、吹奏楽部にコンクールがあるように、美術部もこれまでの活動を披露する大切な場が、この文化祭です。美術部2年生メンバーの力作、顔晴りが伝わってくる作品ばかりでした！（みんな、うまい・・・！）

こうして明日へ向けて準備は整いました。午後からはずっと合唱練習。2年生は最後の最後まで校舎3Fで歌い続けていましたね。「歌い過ぎで明日は喉つぶさんように・・・」と心配になるほど、歌声が聞こえ続けていました。しかし同時に、2年生の“熱”も職員室までひしひしと伝わってきましたよ！！

（そして文化委員は最後までリハーサル。本当にお疲れ様でしたね。明日は運営ご苦労様です！）

こうして迎えた第48回文化祭

この日は、朝からあいにくの雨模様。気温も低く、肌寒かったです。1年生の舞台発表「世界がもし100人の村だったら」が終わり、いよいよ「ピタゴラススイッチ&葉っぱのフレディ」へ。ここまで短い時間で大変でしたが、何とか本番を迎えることができました。

“チームワーク”と“かわいさ?”をテーマにしたピタゴラ・・・。わずか数分の表現でも、難易度は高く、なかなかビシッといかずに焦りましたが、この日はこれまでにない完成度！ウサギポーズも「ハト、ハト、ハト～♪」もcuteに決まりましたね！

“かわいい&チームワーク”のピタゴラから、一転シリアスな「葉っぱのフレディ」へ。何度も何度も内容や演出を変更してしまいましたが、柔軟に対応してくれました。音響も照明にも、ナレ担当の2人にもいろんな注文をしましたが、しっかりやりきってくれました。“いのち”について考える＝だからこそ「今を生きることが大切」「必死に生きて、自分の役割を果たす」そんなテーマを99人でしっかり表現してくれました。

そして最後に学年合唱「名づけられた葉」へ。正直2回しか合わせていません(笑)ほとんどの練習をピタゴラ&葉っぱのフレディに費やしたので、大丈夫かな?と思いましたが、しっかりと歌声を体育館中に響かせてくれました。とても心に響いた合唱でしたよ。そしてダニエル&フレディ+ナレーションの8人！扇で表現したみんなの葉っぱにしっかり合った素晴らしい表現力！本当に感動しました！照明の雷や感動のセリフを盛り上げたBGMも素晴らしいものがありましたよ。

本番終了後、たくさんの保護者の方とお話させていただきましたが、「感動しました！」「斬新！」「役者の演技力が最高でした」とたくさん褒めていただきました！これも2年生の顔晴りの賜物です。

午後からは、合唱コンクール。歌うのが好きで、休み時間も歌っている2年生なので、気合十分でした

ね。1、3組はしっとり。2組は元気な曲で勝負！（普段のクラスの様子と真逆のような・・・）でもどのクラスも日に日にレベルが上がっていき、この日も素晴らしい歌声でした。結果は2組が最優秀でしたが、どのクラスもよかったと思います！個人的には3年生にも負けてなかった！とも思っています！あくまで個人的にはね！（ナイショですが・・・）

最後は学年を代表して溝端さんが弁論を。この弁論を聞きながら「気持ちわかる！」と感じた人も多かったと思います。しっかり聴衆を見渡して、堂々とした弁論で感動的でした。緊張したと思うけど素晴らしい体験になりましたね。



文化祭を通じて先生たちが2年生に伝えたかったこと、そしてこれからへ・・・

文化祭で何をやるのか？これを決めるとき「とにかく今までにないことをチャレンジさせてみよう！」と決めました。それはこの2年生ならやったことがないことでも、全員の力で成功させるのではという思いがあったからです。最初に実行委員を集めたときも「先生らもやったことがないことなので、不安もあるよ。でも2年生なら大丈夫！」というような話もしました。そして次に「できる限りたくさん舞台上に立ってほしい」と考えました。その発想から生まれたのが今回のピタゴラススイッチでした。さらに演劇も発想を変えようと・・・。劇と言えば、「主役の役者が前面にいて、背景がそれを支えて」という従来のイメージを逆転して“背景”が中心！そしてその脇を固める役者！と変えました。これは2年生が誰でもLeaderになってFollowerになってほしいという願いからです。役者の演技力は素晴らしかったです。でも中央の背景の表現力もとても大切！音響や照明にもこだわりを求めました。それも全て、99人全員で感動と“いのち”のメッセージを届けてほしかったからです。

新しいことをするには勇氣がいります。でもチャレンジすることは大切なんですね。そしてきっと成功させてくれる。みなさんは先生たちにそう思わせる学年だと思っています。だからこの学年発表が成功したら、ぜひこの思いを伝えたいとずっと思いながらやってきました。今回は先生たちが中心になって指導をし、実行委員がそのサポートをしてくれました。これは「今年先生たちがしたことを、来年はみんなが中心となって、やってほしい」という願いからしたことです。ピタゴラをした意味は、来年の文化祭だけでなく、体育大会への経験や表現力、さらには指導の仕方を見てほしいと思ったからというものもあります。来年は文化祭や体育大会で、みなさんのうちの誰かがleaderとして指導をして、それを周囲がFollowするんですよ。そうやっていろんな経験をし、成長して欲しいというのが今回の文化祭の最大のテーマだったのです。

そんな願いを持ちながらやりましたが、2年生は本当に顔晴って、先生たちの予想以上の大成功を収めてくれました。きっとこれからも大丈夫！そう思いました。これからは誰が中心になっても、誰がフォローに回っても大丈夫。だからこそ普段の生活からクラスや学年の雰囲気や、人間関係に“気づき”を持ちましょう。何が2年生の良さで、何が課題なのか。そのために何ができるのか？そして気づいたら、“行動”へ。その行動のために！いよいよ生徒会選挙が始まります。みなさんが先輩からバトンを引き継ぐ時が来ましたね。積極的になれたらいいですね。そしてこれは立候補した人だけの行事ではありませんよ。立候補者もそうじゃない人も、これからの2年生を、丹南中学校をについて考える！これも99人で成功させる大切な行事なんですね・・・！ますますみなさんの“これから”を先生たちは楽しみにしています・・・。